



## ユニバーサルデザイン

「ユニバーサルデザイン」という言葉が目新しくなくなってから何年経つでしょうか。「バリアフリー」という言葉の方が先行して知られるようになったと記憶しています。バリアフリーとは、障害者・高齢者を主な対象として、生活の支障となるものを除去していく考え方のことで、ユニバーサルデザインとは、年齢・性別・人種などにかかわらず、すべての人が利用しやすい生活環境をデザインする考え方のことです。障害者・高齢者からすべての人への配慮に社会が変わっていったことがうかがわれます。

ちなみに、点字は1670年にイタリアの発明家によって考案され、フランスで現行の基礎が作られたようです。日本語の点字は1890年に考案され、1901年には「日本式点字」が公表されました。点字ブロックが最初に設置されたのは日本だそうです。

昨年イギリスに来てまず感じたことは、障害者・高齢者の方々が生き生きと生活されていることでした。エレベーターのないところや段差も多く、外的環境はもしかしたら日本の方が進んでいるかもしれませんが、でも、内的環境はイギリスの方がずっと進んでいるのだと思います。

国語の教科書には、実にさまざまなテーマを扱った教材が掲載されています。小学校5年生の教科書には「点字と手話」のページがあります。また、『言葉の意味が分かること』では母語でない言語を学ぶ時の表現にも触れていて、イギリスで日本語を学ぶ者として興味深い内容です。

さて、ユニバーサルデザインの考え方は教育界にも入ってきています。例えば、本棚の3段目にある辞書を身長差に関係なく取れるように踏み台を置いておく、過度な情報が目に入らないように黒板の周りの掲示物は遮蔽する、といった具合です。デジタル教科書や拡大教科書も申請すれば文科省からもらうことができます。教科書の字体やレイアウトも学びやすい配慮の工夫がされています。教科書裏面に詳しく書かれているので、一度ご覧ください。

あとは、子どもたちの力をどう伸ばしていくか、大人の力量が問われます。個に応じた指導については、教員研修で研鑽を積んでいる最中です。ご家庭と連携して子どもたちの学習の手立てを考えていきたいと思えます。

来週(小3Hは今週)から授業参観・学級懇談会が行われます。是非お越しいただき、子どもたちのナマの姿をご覧ください。また、学校に対する忌憚ないご意見もお待ちしております。

### 授業参観・学級懇談会のご案内

◎11/5

小1・小2

①参観

②懇談

③平常授業

小3・小4

①懇談

②参観

③平常授業

※小3H…10/29に実施

◎11/12

小5・小6

①懇談

②参観

中学

①参観

②懇談

\*懇談会のウラ授業はカルタ集会です

### くろいどんサロン 開催のお知らせ

11月5日 11:25~12:05  
於：階段教室

補習校に通わせていることでの悩みなどありませんか。先輩保護者がざっくばらんに何でもお話しします。一緒に語りましょう！  
学級委員の会

### 学級委員の会イベント実行委員からのお知らせ

## 11月19日 クロの市 開催

於：ジュニアホール

大人対象のバザー、フリーマーケットを出店予定です。  
是非ご来場ください。

フリーマーケットの出店の受付は、10月22日~11月12日。

[book.hoshukou.cr@gmail.com](mailto:book.hoshukou.cr@gmail.com) まで、児童のクラス、保護者名、電話番号、出店内容をお知らせください。前回に続く連続出店の方は、出店料半額です！

区画が埋まり次第締め切りとなります。こちらからの区画確保の返信があるまで、決定ではありませんので、ご了承ください。